

個別の追加問題提起

令和2年11月27日

柳川範之

経済対策のとりまとめと力強い経済の回復に向けて

I 総需要を落ち込ませないしっかりとした対策が必要

民間議員ペーパーで書いた点はいずれも重要。それに加えて

大胆なスキルアップ支援と、

企業間・地域間の新しい人の流れをつくること、そのための総合対策を

雇用調整助成金は労働移動支援に軸足を移していく

雇用を作り出し、貧困や格差の硬直化を防ぐ必要がある

そのための税制等の活用

雇用を作りだしてくれる海外人材の積極的な受け入れ

本当に困っている人に焦点をあてた支援

令和3年度予算における経済・財政一体改革の重点課題～社会保障、文教～

I 薬価改定について

可能な限りのデータを得て、国民負担をできるだけ減らしていくのは当然

令和3年度の毎年薬価改定は、着実かつ広範囲に、できるだけ全品、

(すくなくとも薬価と市場実勢価格の乖離率が大きい品目を中心に8割)

の改訂を実施すべき。

I キャリアアップ・リカレント教育への支援強化はとても重要な政策的課題

一般会計から雇用保険特会の二事業会計等への拠出を可能にして

より大きな支援を可能にすべき。

労働者がもっと直接支援を受けられるようにすべき。

I 大学のあり方

世界的な研究力を発揮できる大学は、その自由度を高めていく必要性

本当に地域に役立つ大学・プログラムをつくっていく必要性

I GIGA スクール構想

デジタル教科書は、自宅等での活用を含めて個別最適な学習

(アダプティブラーニング) が実現されるものにすべき